

**医療安全通信 第25号-1**

**【薬局部医療安全委員会】**

医療安全推進のため、Pharma Bridgeを通じて、医療安全上の周知すべき情報やタイムリーな話題を随時発信いたします。業務手順書の書換えや日常業務にお役立てください。

**吸入薬について**

薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業の「共有すべき事例」2016年9月分には『薬効が重複する吸入薬が処方された』事例が掲載されています。

[http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/pdf/sharing\\_case\\_2016\\_09.pdf](http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/pdf/sharing_case_2016_09.pdf)

◆ **事例の内容**

セレベント50ディスクスが定期処方されている患者に、他院から臨時薬として咳止めシロップとレルベア100エリプタ14吸入用が処方された。薬効が重複するため、疑義照会を行い、レルベア100エリプタ14吸入用は処方削除となった。

◆ **背景・要因**

上記の吸入薬2剤はそれぞれ違う病院で処方された。患者はお薬手帳を持ち歩かない方があったが、当薬局がかかりつけであり、患者の薬剤服用歴を一元管理していたため今回の重複に気付くことが出来た。

◆ **薬局が考えた改善策**

お薬手帳を持参して医師に見せるよう患者に説明し、お薬手帳を整理し最新の情報を記入した。

◆ **その他の情報**

セレベント50ディスクス：長時間作動型吸入β<sub>2</sub>刺激剤

(成分：サルメテロールキシナホ酸塩)

レルベア100エリプタ14吸入用：長時間作動型吸入β<sub>2</sub>刺激剤/吸入ステロイド剤

(成分：ピランテロールトリフェニル酢酸塩/フルチカゾンフランカルボン酸エステル)

◆ **事例のポイント**

○薬剤服用歴の一元管理により薬効が重複する処方を防いだ事例である。

○患者の薬剤服用歴を一元管理することやお薬手帳を整理して最新の情報に更新することは、薬学的管理を行う上で大切なことである。

【原文のまま抜粋】

気管支喘息やCOPD（慢性閉塞性肺疾患(慢性気管支炎、肺気腫)）の治療において、吸入療法は有用な治療法です。

吸入薬には、表に示したように、さまざまな製剤があり、気管支喘息のみ、COPDのみ、あるいは両方と、適応症が異なります。吸入が1回で済むという利便性の高さから、配合剤も多数発売されており、吸入薬の種類と特徴を理解して、処方鑑査を行う必要があります。

また、新しい吸入デバイスも続々と増え、正しい手技により確実に吸入できるよう、的確な吸入指導が重要です。操作手順を誤ると、十分な治療効果を得ることができないため、デバイスごとにポイントを整理しておきましょう。

吸入薬の分類		
吸入ステロイド薬		ICS
β <sub>2</sub> 刺激薬	短時間作用性	SABA
	長時間作用性	LABA
抗コリン薬	短時間作用性	SAMA
	長時間作用性	LAMA
ICS+LABA配合剤		
LAMA+LABA配合剤		

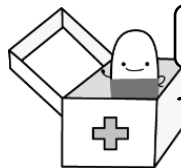
吸入器の種類		
定量吸入器	加圧噴霧式定量吸入器	p-MDI
	ドライパウダー式吸入器	DPI
ネブライザー		

《参考資料》

- ・調剤と情報 Vol. 20, No. 3, 2014 吸入薬の正しい理解とデバイスの使い方
- ・薬局 Vol. 64, No. 1, 2013 特集 もっと知りたい！吸入療法
- ・Rp. レシピ Vol. 12, No. 2, 2013春 吸入療法



医療安全通信のバックナンバーを、旭川薬剤師会公式サイトトップページ右下のパナーからご覧いただけます。掲載資料や参考資料もダウンロードできますので、自薬局向けに改訂してご利用ください。



## 医療安全通信 第25号-2

## 【薬局部医療安全委員会】

医療安全推進のため、Pharma Bridgeを通じて、医療安全上の周知すべき情報やタイムリーな話題を随時発信いたします。業務手順書の書換えや日常業務にお役立てください。

### 喘息・COPDの主な吸入薬

気管支喘息とCOPD（慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎、肺気腫））に適応がある主な吸入薬の一覧を、2016年12月9日現在の添付文書を基に、デバイス別に表にしました。薬効分類で色分けしてありますので、旭川薬剤師会公式サイト「医療安全通信」のページからカラー印刷してご利用ください。（HPへの掲載は、PB配信より少し遅れますことをご了承ください。）

※ 処方鑑査、疑義照会等の際には、必ず最新の情報を確認してください。

デバイス	吸入ステロイド薬 ICS		抗コリン薬						β2刺激薬					
			短時間作動性 SAMA			長時間作動性 LAMA			短時間作動性 SABA			長時間作動性型 LABA		
			適応症		喘息	COPD	適応症		喘息	COPD	適応症		喘息	COPD
デイスカス	フルタイド	フルチカゾンプロピオン酸エステル	○	-										
ロタディスク			○	-							セレベント			
エアゾール	キュパール	ベクロメタゾンプロピオン酸エステル	○	-	テルシガン	オキシトロピウム臭化物	○	○						
			○	-	アトロベント	イプラトロピウム臭化物水和物	○	○				アイロミール		
インヘラー	オルベスコ	シクレソニド	○	-							メブテン			
タービュヘイラー	バルミコート	ブデソニド	○	-							ペロテック			
吸入液			○	-							サルタノール			
ツイストヘラー	アズマネックス	モメタゾンフランカルボン酸エステル	○	-							メブテン			
レスピマット					スピリーバ			テオトロピウム臭化物水和物	○	250のみ				
ハンディヘラー											オーキシス			
ブリーズヘラー					シープリ			グリコピロニウム臭化物	-	○	オンプレス			
エリプタ					エンクラッセ			ウメクリジニウム臭化物	-	○				
ジェヌエア					エクリラ			アクリジニウム臭化物	-	○				
スイングヘラー											メブテン			

デバイス	配合剤							
	ICS+LABA			LAMA+LABA				
	適応症		喘息	適応症		喘息	COPD	
デイスカス	アドエア	フルチカゾンプロピオン酸エステル		サルメテロールキシナホ酸塩	○			250のみ
ロタディスク								
エアゾール	アドエア	フルチカゾンプロピオン酸エステル	サルメテロールキシナホ酸塩	○	125のみ			
	フルティフォーム	フルチカゾンプロピオン酸エステル	ホルモテロールフェニル酢酸水和物	○	-			
インヘラー								
タービュヘイラー	シムピコート	ブデソニド	ホルモテロールフェニル酢酸水和物	○	○			
吸入液								
ツイストヘラー								
レスピマット						スピオルト		
ハンディヘラー						ウルティプロ		
ブリーズヘラー						アノーロ		
エリプタ	レルベア	フルチカゾンフランカルボン酸エステル	ビランテロールトリフェニル酢酸塩	○	100のみ			
ジェヌエア								
スイングヘラー								

